

霧島市行政改革実施計画

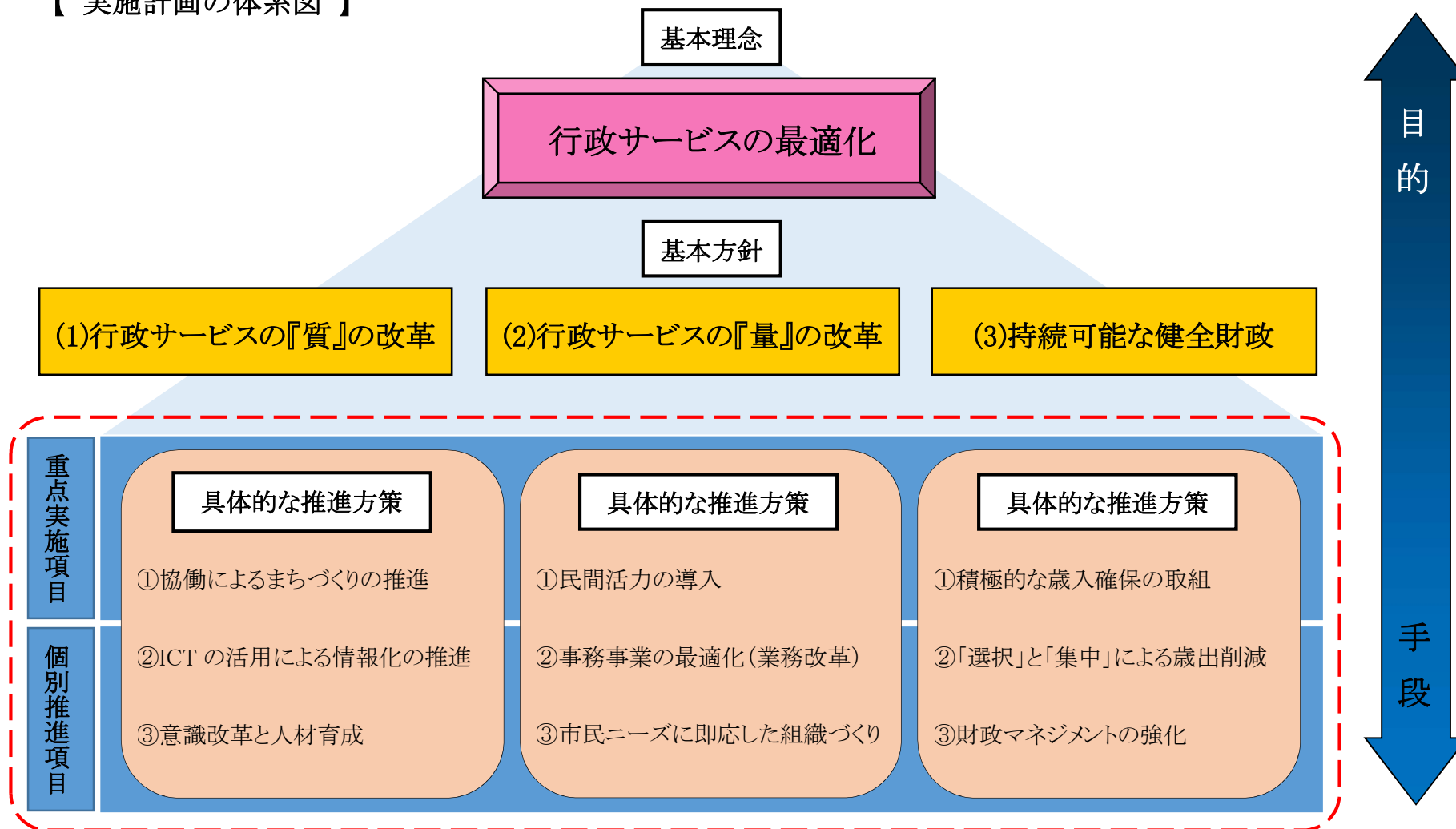
霧島市

《目次》

【 実施計画の体系図 】

I 行政改革実施計画の基本的事項.....	1
1. 策定の目的.....	1
2. 推進期間.....	1
3. 掲載項目.....	1
II 重点実施項目.....	2
III 個別推進項目一覧.....	5

【 実施計画の体系図 】



➡ 取り組む事項ごとに取りまとめた「霧島市行政改革実施計画」に基づき行政改革を推進します。

I 行政改革実施計画の基本的事項

1. 策定の目的

霧島市行政改革大綱(以下「大綱」という。)の基本理念に基づき行政改革を推進するため、具体的に取り組む事項を取りまとめた霧島市行政改革実施計画(以下「本実施計画」という。)を策定しました。

本実施計画に基づき行政改革を推進するとともに、今後においても、毎年度の進捗状況や行財政環境の変化に対応し、適宜、内容の見直しを行っていきます。

2. 推進期間

本実施計画の推進期間は、大綱の計画期間とあわせて、2018(平成30)年度から2022年度までの5年間とします。

3. 掲載項目

本実施計画の取組を重点的かつ効果的に実施し、進捗管理の効率化等を図るため、取組項目を「重点実施項目」と「個別推進項目」の2つに分類します。

- ・重点実施項目…重点的かつ効果的な取組を推進するため、年度ごとの計画を定め、進捗管理を行います。
- ・個別推進項目…個別の計画・方針等に基づく取組については、必要に応じて取組状況等を検証します。

基本理念 行政サービスの最適化

基本方針

行政サービスの『質』の改革、行政サービスの『量』の改革、持続可能な健全財政

実施計画期間（大綱推進期間）2018年度～2022年度までの5年間

取組方針の方向性について
 質 行政サービスを向上を目指すものに『○』
 量 業務量等の市対応の減を目指すものに『○』
 財政 歳入増や歳出減を目指すものに『○』

各年度取組の評価(記号)について (単年度評価)
 ◎ ～100%
 ○ ～75%
 △ ～50%
 × ～25%

総括について
取組内容
 計画期間中の取組状況の記載
 具体的な効果
 見直し理由

最終評価
 計画以上
 計画達成
 計画変更
 計画終了

I 重点実施項目・・・重点的かつ効果的な取組を推進するため、年度ごとの計画を定め、進捗管理する項目

No.	方針 方針	重点実施項目名	重点実施項目の概要 (数値目標、実施年度、実施内容、計画期間等)	取組方針		(任意値) 目標数値	2018年度取組		2019年度取組		2020年度取組		2021年度取組		2022年度取組		総括		担当課等
				質	量		財政	目標指標	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	
1	(1)-②	ICTを活用した事務効率化 ※ICT・・・Information and Communication Technology 情報通信技術 ※RPA・・・Robotic Process Automation 人工知能等の認知技術を活用した、パソコン等の業務の効率化・自動化の取組	期間集中する事務処理や判断が容易な定型事務等にRPAなどのICTを活用することによって、日常業務の効率化や時間外勤務の削減を図るとともに、職員が付加価値の高い業務に従事できる体制を構築する。 質 向上:事務の効率化。 量 供給減:人的供給量の削減。 財政 歳出減:時間外勤務に係る人件費の削減。	○	○	○	時間外勤務時間の縮小	-	調査研究 (RPAに係る勉強会を実施。)	調査研究	検討	RPA等の導入	-						企画政策課 関係課 総務課 情報政策課
2	(1)-③	マイナンバーカード交付の推進	電子自治体体制の基礎インフラとなるマイナンバー制度の広報を行ってきたが、マイナンバーカードの発行件数が伸び悩んでいる。申請手続支援の充実や更なる周知広報を行うとともに、マイナンバーカードの円滑な交付を推進する。 質 :市民の利便性の向上	○			交付件数	18,700件	実施	実施	実施	実施	実施						企画政策課 市民課 霧島市市民サービスセンター
3	(2)-①	市立保育園の民営化	市立保育園の民営化を2018年度から計画的に実施する。 質:民間ノウハウの活用 量:市職員対応の減 財政:経費削減効果	○	○	○	民間ノウハウによる施設管理費の減	施設人員の配置転換維持管理費の減	実施	実施	実施	-	-						保健福祉政策課
4	(2)-①	市立養護老人ホームの民営化	市立養護老人ホームの民営化を2018年度から実施する。 質:民間ノウハウの活用 量:市職員対応の減 財政:経費削減効果	○	○	○	民間ノウハウによる施設管理費の減	施設人員の配置転換維持管理費の減	実施	実施	-	-	-						保健福祉政策課

No.	方針 方策	重点実施項目名	重点実施項目の概要 (数値目標、実施年度、実施内容、計画期間等)		取組方針		(任意値) 目標数値	2018年度取組		2019年度取組		2020年度取組		2021年度取組		2022年度取組		総括		担当課等
					質	量		財政	目標指標	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	
5	(2)-①	障害者福祉作業所の管理運営の在り方についての調査・研究	指定管理委託している障害者福祉作業所について、建物等の建替え又は大規模修繕を実施した上で、各団体に管理運営を含め土地・建物を譲渡できないか検討する他、運営内容についても見直す。	量 供給減:市による施設提供の減 財政 負担減:民営化による歳出減		設置件数	△3件	検討 貸与について、管財部門と協議、市の方針決定、事業所に説明		実施 それぞれの施設の実情により、譲渡・貸与を実施		-		-						長寿・障害福祉課
6	(2)-①	公営住宅への指定管理者制度の導入	公営住宅の管理業務に指定管理者を導入することで、民間事業者が有する経験と実績を活用し、市民サービスの向上と業務量等の削減を図る。	質:民間ノウハウの活用 量:市職員対応の減 財政:経費削減効果		業務量等の削減	-	調査研究		検討 手続き		導入		実施		実施				建築住宅課
7	(2)-①	市立幼稚園の民営化	「霧島市公立幼稚園民営化等推進委員会」の提言を受け、市立幼稚園の民営化を推進するために、保健福祉部との連携のうえ、民間認定こども園として設置及び運営を担う事業主体の選定を行う。	量 供給減:市対応の減 財政 歳出減:維持管理費等の減		民営化した幼稚園数	1施設	検討		事業者 選定		事業者 選定		事業者 選定		民営化 実施				教育総務課
8	(3)-①	経営健全化計画に基づいた適正な財政運営	経営健全化計画に基づき、自主財源の確保に積極的に取り組む。 (市税・保育料・住宅使用料等)			徴収率	個別に設定予定	実施		実施		実施		実施		実施				財政課
9	(3)-②	経営健全化計画に基づいた適正な財政運営	経営健全化計画に基づき、財政調整基金繰入額の抑制、市債残高の削減、適正な基金残高の確保に取り組む。(適正な基金残高の確保については、年度間の財源調整に活用可能な財政調整基金、減債基金、特定建設事業基金の3つの基金残高とする) ★ 財政調整基金繰入額の抑制:2022年度 1,792百万円 ★ 市債残高の縮減:2022年度 51,148百万円 ★ 基金の涵養:2022年度 6,641百万円			①財政調整基金繰入額 ②市債残高 ③基金残高	①1,792百万円 ②51,148百万円 ③6,641百万円	実施		実施		実施		実施		実施				財政課

No.	方針 方策	重点実施項目名	重点実施項目の概要 (数値目標、実施年度、実施内容、計画期間等)		取組方針		(任意値) 目標数値	2018年度取組		2019年度取組		2020年度取組		2021年度取組		2022年度取組		総括		担当課等
					質	量		財政	目標指標	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	内容	評価	
10	(3)-②	学校給食センターの統廃合	○	○	○	統合した給食センター数	2施設	調査研究		調査研究		検討		検討		統合				学校給食課
			質 向上:安心安全な給食サービスの提供 量 供給減:市対応の減 財政 歳出減:維持管理費等の減																	
11	(3)-③	霧島市立医師会医療センターの適正な経営	○		○	経常収支比率 =経常収益÷経常支出×100(%)	100以上を維持	実施		実施		実施		実施		実施				健康増進課
			質:民間ノウハウの活用 財政:経費削減効果																	

基本理念 行政サービスの最適化

基本方針

行政サービスの『質』の改革、行政サービスの『量』の改革、持続可能な健全財政

実施計画期間（大綱推進期間）2018年度～2022年度までの5年間

Ⅱ 個別推進項目一覧・・・個別の計画・方針等に基づく取組を推進するため、必要に応じて取組状況等を検証する項目

取組方針の方向性について
 質 行政サービスを向上を目指すものに『○』
 量 業務量等の市対応の減を目指すものに『○』
 財政 歳入増や歳出減を目指すものに『○』

総括について
取組内容
 計画期間中の取組状況の記載
 具体的な効果
 見直し理由
 今後の取組や見込み

最終評価
 計画以上
 計画達成
 計画変更

No.	方針 方針	個別推進項目名	【個別計画】 個別推進項目の概要 (数値目標、実施年度、実施内容、計画期間等)	取組方針			(任意値)	総括		担当課等
				質	量	財政	目標指標	目標数値	取組内容	
1	(1)-①	条例に規定する地区公民館への指定管理者制度の導入	【条例に規定する地区公民館への指定管理者制度の導入方針】 霧島市立公民館の設置及び管理に関する条例に規定する地区公民館のうち、崎森地区公民館については指定管理とする方針を決定した。今後は崎森地区公民館をロールモデルに、各地域のコンセンサスを得ながら、市内全域へ地区公民館の指定管理者制度導入を広げる取り組みを図る。	○	○		指定管理者制度を導入した地区公民館数	5館		社会教育課
2	(1)-③	人材育成を効果的に推進するため、具体的な方策を展開し、人材育成システムを構築	【霧島市人材育成計画(第3次計画)】 「霧島市人材育成計画(第3次計画)」に基づき、効果的・効率的で真に満足いく行政サービスを提供するため、公務員としての倫理観や接遇はもちろんのこと、積極的に地域に出て、市民の声に耳を傾け、大多数の声なき声を市政に反映できるよう、柔軟で弾力のある発想を持った職員を目指し、「霧島市行政改革大綱」でも基本理念に掲げている「行政サービスの最適化」、つまり「質」の改革を積極的に進めて、さらにこれまでに以上の質の高いサービスを提供するための人材育成を推進する。	○			より質の高い行政サービスを行う職員	-		総務課
3	(1)-③	附属機関等における女性委員登用の推進	【第2次霧島市男女共同参画計画】2018年度～2022年度 政策や方針決定過程への女性の参画を進めるため、男女共同参画の重要性の理解の促進を図り、女性委員を積極的に登用する。	○			審議会等への女性登用率	40.0%		企画政策課
4	(2)-②	敷根清掃センター施設整備事業	【霧島市敷根清掃センター施設整備基本方針】 敷根清掃センターは、平成15年度の供用開始から15年が経過し、性能維持や経費節減などの課題に直面していることから、平成30年度当初に今後の施設整備の基本方針を決定し、早期かつ有利に施設整備事業を推進することとした。 ・ 施設の建替えとする。 ・ 焼却炉方式は、ストーカ炉とする。 ・ 建替えの場所は、敷根清掃センター周辺とする。 ・ 2025年度の本稼働を目指す。		○	○	早期かつ有利な施設更新	-		環境衛生課
5	(2)-③	定員管理計画に基づいた職員の採用	【霧島市定員管理計画】 「霧島市定員管理計画」に基づき、計画的な職員採用を行うことにより、職員の年齢構成平準化を図り、社会情勢の変化や市民ニーズの多様化などに柔軟に対応できる体制を構築する。		○		適切な定員管理	-		企画政策課
6	(2)-③	市民ニーズに即応した柔軟な組織づくり	【霧島市組織機構再編計画】 「霧島市組織機構再編計画」に基づき、社会情勢の変化や市民ニーズの多様化、厳しさを増す財政状況など、行政を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できる組織機構を構築する。		○		機動力の高い組織づくり	-		企画政策課
7	(3)-①	下水道使用料の2処理区統一及び改定	【霧島市公共下水道事業経営戦略】 「霧島市公共下水道事業経営戦略」に基づき、2021年度料金の2処理区統一及び改定を実施する。			○	2021年度料金統一及び改定	-		下水道課
8	(3)-③	健全な財政運営の堅持と適切な公共サービスの両立	【霧島市公共施設管理計画】 「霧島市公共施設管理計画」に基づき、施設の複合化;多機能化等による保有量の適正化や長寿命化の推進などを図り、健全な財政運営の堅持と適切な公共サービスの両立を目指す。	○	○	○	保有量の適正化	-		財産管理課